

アブレイズ 開幕2連勝

V3

バレーボールのV3女子は26日、三重県鈴鹿市



のAGF鈴鹿体育館で行われ、倉敷アブレイズは三重を3-1で下し、開幕2連勝を飾った。

アブレイズは第1セットを19-21から逆転でものにする、序盤にリードされた第2セットも25-23で奪った。第3セットは落としたが、第4セットはレフト田部やセン

記録は岡山関係分

▽V3女子
倉敷アブ
レイズ
3
25142525
21252322
1
2
1
3
重
2
敗

「活」に選手奮起
勢い取り戻す

倉敷アブレイズが勢いを取り戻したのはセットカウント2-1の第4セット。鈴木監督が「活を入れて送り出した」選手たちが奮起し、ホームの声援に後押しされる三重を下して開幕2連勝だ。

大島が語るこのセット、チームは一気に曇みかけた。エース田部やレフト矢野らの4連続得点などで10-5とリードを奪う。この序盤の「貯金」を生かし、危なげなく勝負を決めた。

思い切った策だった。中盤までに大差をつけた第3セットは、集中が切れたように映った先発メンバーの大半をベンチに下げた。「次のセットを取りに行くことにした」（鈴木監督）と気持ちの切り替えを促したのが効いた。

リーグ開幕前に加入したマレーシア出身のロウメイもチーム3位の12得点。小柄なチームにあって184センチの27歳は着実にチームにフィットしつつある。次週はいよいよ初のホーム戦。最高の船出を飾り、地元倉敷でさらに連勝を伸ばしそうな気配だ。（亀井良平）

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

第4セット、スパイクを放つ倉敷アブレイズのロウメイ・チン（右）AGF鈴鹿体育館